

新刊のご案内

古今書院HPで詳しい情報をご覧ください
ご注文はお近くの書店へどうぞ
弊社ホームページ（左下 QR コード）からもご注文できます



古今書院 1922



〒113-0021 東京都文京区本駒込 5-16-3

TEL 03-5834-2874 FAX 03-5834-2875

古今書院

シリーズ 未来社会をデザインする

第1巻

包摂と正義の地球環境学

谷口真人 監修 地球環境学・持続可能性科学が専門 2025 年 3 月刊 Web には 2025 年 2 月頃にアップされます

人間活動による地球環境への影響が加速した人新世の開始から半世紀以上が経ち、様々な地球規模課題は、複合的に連鎖する複雑な地球環境問題となっている。産業革命後の工業化や緑の革命、都市化や情報化社会など、グローバル化の社会変容における均質な価値観の急激な浸透と格差の拡大は、この地球環境問題をさらに深刻化している。そしてこれら人新世に至る過程では、植民地化による資源の略奪や、先住民地における文化の蹂躪など、グローバルな社会課題と地球環境問題における人間文化の規範の問題がある。その中で先の COP27 においては、グローバルノースからグローバルサウスへの補償の枠組みが開始された。これらの動きは、衡平で包摂的な社会を目指す上で、気候正義を含めた社会正義が問われていると言え、弱者や取り残されている関係者との未来社会の共創が必要不可欠であることを示している。本書では、人新世において生じている様々な社会不正義と地球環境問題との関係を論述する。

地球環境学×持続可能性	第1章	人の生き方を問う地球環境学	谷口真人
地球環境学×植民地学	第2章	環境正義の修復的アプローチとはいかなるものか	福永真弓
地球環境学×先住民学	第3章	先住民地における地球環境問題と社会正義	加藤博文
地球環境学×環境社会学	第4章	環境・人権ガバナンスの逆機能としての「被害の不可視化」	笹岡正俊
地球環境学×国際開発学	第5章	緑の革命と社会正義	飯山みゆき
地球環境学×倫理学	第6章	気象・気候への人為的介入と ELSI	笹岡愛美ほか
地球環境学×民族学	第7章	アマゾン熱帯林の保護とグローバルサウスの人々	池谷和信
地球環境学×都市農村学	第8章	人類は都市の存在を地球システムに包摂できるのか	大山修一

シリーズ 未来社会をデザインする (全3巻)

第1巻	包摂と正義の地球環境学	2025 年 3 月刊予定
第2巻	認識と行動の地球環境学	2025 年秋刊行予定
第3巻	システムと変容の地球環境学	2026 年春刊行予定